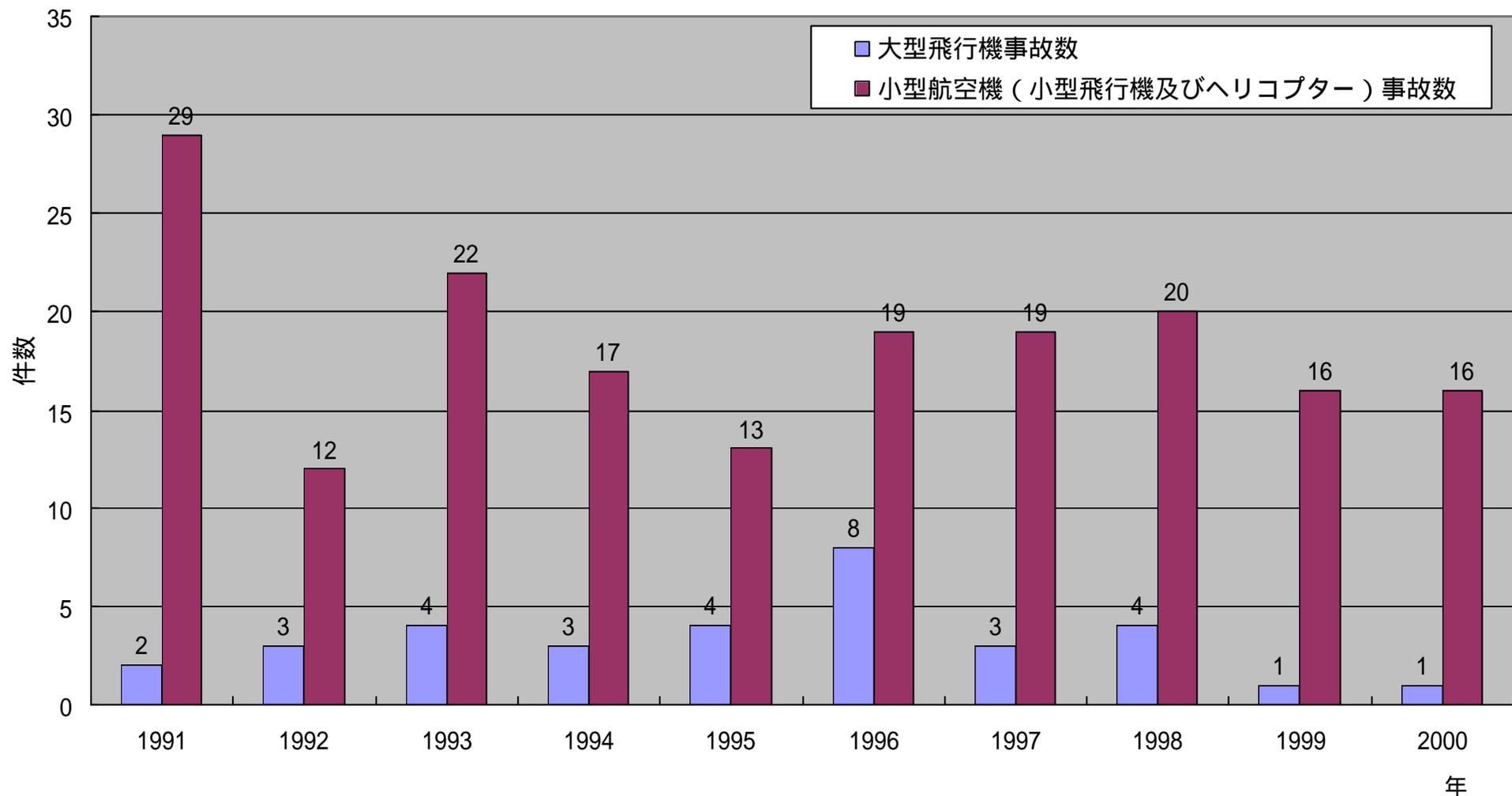


小型航空機の航空事故件数の推移（1991年～2000年）

小型航空機（小型飛行機及びヘリコプター）は、大型飛行機（最大離陸重量が5,700kgを超える飛行機）と比較して航空事故件数が多い。



(注)(1)出典：航空・鉄道事故調査委員会資料により作成（2002/11/20現在）

(2)小型飛行機：最大離陸重量が5,700kg以下の飛行機で超軽量動力機を除く。